

■令和3年度 研修会

テーマ:「奄美市の社会的孤立と障害福祉計画」

日 時:令和3年12月2日(木)13時30分～15時

場 所:奄美市市民交流センター 3階大多目的室 (オンライン併用で開催)

内 容:講演会

講 師:鹿児島国際大学福祉社会学部 教授 高橋信行氏(鹿児島よりオンラインで参加)

ゲスト:社会福祉法人南恵会 吉留康洋氏(徳之島よりオンラインで参加)

参加者:会場 46名 ・ オンライン参加 10名

<アンケート回答結果>

1.本日の内容についての満足度

満足度	大変よかった	よかった	あまりよくない	良くなかった
テーマについて	6	26	0	0
内容について	6	24	2	0
時間の長さについて	9	23	0	0
曜日・時間帯について	7	25	0	0

奄美新聞



奄美地区地域自立支援協議会(寿山一昭会長)は2日、2021年度自立支援協議会研修会としてZoom会議による講演会を奄美市市民交流センター3階大多目的室で開いた。講演は「社会的孤立と障害福祉計画」と題

社会的孤立など調査数値発表 地域自立支援協が研修会

リモートによる講演が行われた2021年度自立支援協議会研修会

「奄美市の社会的孤立と障害福祉計画」をテーマに、高橋信行教授が講師を務めた。参加者は同協議会関係者、民生委員、福祉施設関係者などリモートを含む約50人。同協議会は、06年に施行された障害者総合支援法(旧障害者自立支援法)により、自治体の課題と現状、同講演に対する感想が参加者たちから述べられた。龍郷町から参加した社会福祉法人セント・ジョセフ会星窪きらひ・オリブの丘の津村文和副施設長(48)は、「集計の仕方では数値が変わることを踏まえても今回のデータを見る限り、社会的孤立はそこまでききないと感じた。とは言え、相互扶助にはプライバシーの問題もある。実数は計り知れないところもある。今後も正確な数値を把握すべく活動していきたい」と語った。

支援法)により、自治体の課題と現状、同講演に対する感想が参加者たちから述べられた。龍郷町から参加した社会福祉法人セント・ジョセフ会星窪きらひ・オリブの丘の津村文和副施設長(48)は、「集計の仕方では数値が変わることを踏まえても今回のデータを見る限り、社会的孤立はそこまでききないと感じた。とは言え、相互扶助にはプライバシーの問題もある。実数は計り知れないところもある。今後も正確な数値を把握すべく活動していきたい」と語った。